

令和6年度 第1回金沢市食品ロス削減推進協議会

日時 令和6年5月30日(木) 10:00~11:30

場所 金沢市役所 第二本庁舎 2階 2203会議室

次 第

1. 開会

2. 議事

(1) 令和5年度食品ロス削減推進事業報告 【資料1】

(2) 令和6年度食品ロス削減推進事業(案) 【資料2】

3. その他

4. 閉会

金沢市食品ロス削減推進協議会 委員名簿

令和 6 年 4 月 1 日現在
(順不同、敬称略)

氏名	所属
池本 良子	金沢大学 名誉教授
今井 喜久子	市民（公募）
上田 久美子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長
鍛冶 一雄	石川県スーパーマーケット連絡協議会 代表幹事
楠部 孝誠	N P O 法人いしかわフードバンク・ネット
志賀 嘉子	一般社団法人 石川県食品協会
杉山 朋美	北陸大学薬学部 准教授
橘 宏和	市民（公募）
田中 弘美	北陸学院大学健康科学部 教授
中村 明仁	金沢市旅館ホテル協同組合
鍋島 盛雄	石川県飲食業生活衛生同業組合 理事長
西田 哲次	金沢商工会議所 常務理事
野地 恭平	環境にやさしい買い物推進協議会
林 貴江	石川県生活学校連絡会
宮野 義隆	石川県農業法人協会 常務理事

（15 名）

委嘱期間 令和 7 年 3 月 31 日まで

令和 5 年度食品ロス削減推進事業報告

1. 令和 5 年度食品ロス削減推進事業実績について

基本方針 1 食品ロス発生抑制のための普及啓発

施策（1）暮らしの中での食品ロス削減

①食材使い切り料理教室等の開催

3 回実施、31 人参加、レシピ集 Vol.1~4 増刷配布

②食品ロス削減に関する出前講座（かがやき発信講座）の実施

6 回実施、350 人参加

③かなざわエコ・スイーツ発信事業の実施

- ・ レシピコンテスト開催（32 作品 ※うち 5 作品入賞）
- ・ 洋菓子店レシピ開発（3 作品）
- ・ 料理教室 3 回実施、34 人参加
- ・ レシピ集、動画作成



施策（２）若年者、子どもへの周知啓発

①食材使い切り料理教室等の開催（再掲）

3回のうち2回を親子向けに開催

②食品ロス削減に関する出前講座（かがやき発信講座）の実施（再掲）

第一学院高等学校 25人参加

基本方針２ 市民・事業者との協働による食品ロス削減の推進

施策（３）フードバンク事業の推進

①小売店と直結したフードバンクモデル事業の実施（令和3～4年度）

食品を提供する小売店と子ども食堂等を直接マッチングする取り組み。

令和3年度に合意した団体の食材の受け渡しを令和4年度に開始。

施策（４）フードドライブ活動の拡充

①フードドライブ窓口の設置

- ・市施設における窓口（平成 30 年度～）

金沢市保健所、元町・泉野福祉健康センター、第二本庁舎

	提供者数	個数	重量(kg)
R3	1,024	10,164	4,314
R4	1,039	10,903	3,681
R5	918	8,884	3,764

- ・地域における窓口（令和 2 年度～）

各地域の公民館等にてフードドライブを行う団体を支援。

	開設箇所	個数	重量(kg)
R3	10	2,803	717
R4	17	5,186	1,305
R5	28	5,707	1,637



施策（５）食品関連事業者における食品ロスの削減

①「いいね・食べきり推進店」登録制度の実施（令和元年５月～）

食べきりに取り組む市内の飲食店・宿泊施設を「いいね・食べきり推進店」として登録し、食べきりの推進に向けた意識啓発を図る取り組み。

毎月１回、市食品衛生協会主催の食品衛生責任者研修会にて登録PR。

	R3	R4	R5
店舗数	161	169	175



②アプリ「TABETE」を活用したフードシェアリング事業の周知

店舗等で売り切れない食品を紹介・案内し、割引価格で提供するアプリを出前講座等で周知。（アプリ運営：株コークッキング）

	ユーザー数	参加店舗数	出品数	購入数
R3	4,652	85	19,746	11,588
R4	6,098	77	15,071	6,678
R5	6,968	79	23,534	7,789



③小売店との食品ロス削減啓発連携事業

スーパー等の小売店と連携した店頭における啓発キャンペーン。

2回実施（イオン金沢店、カジマート長坂店）



④食べきれなかった料理の持ち帰りモデル事業（令和4年11月～令和6年3月）

飲食店での食品ロス削減を推進するため、適量注文及び食べきりを促進した上で、それでも食べきれなかった料理を利用者の責任で持ち帰る事業。

（1）モデル店舗（5社、9店舗）

大友楼（和食）、割烹たけし（和食）、
カンパーニュグループ（イタリアン）、
フラワーガーデン（結婚式場）、
菜香楼グループ（中華料理）



(2) 食品ロス削減効果（持ち帰りパック使用数）

	パック使用数（個）	食品ロス削減効果(kg) [※]
R4（11～3月）	1,622	162
R5	2,337	234

※ 1パック 100g とした場合

(3) 利用者、モデル店舗、食べきり推進店へのアンケートの実施

- ・ 事業に関して利用者からは好評を得た。
- ・ 配布グッズについてはモデル店舗、利用者双方から「使いやすい」との意見。
- ・ 「持ち帰り」よりもまずは「食べきり」の啓発を求める声が多方面から寄せられた。
- ・ 食べ残しの持ち帰り対応について、市民の約7割が持ち帰りたと思った経験があり、飲食店側も客からの要望があった場合は約7割が対応を行っているが、衛生面に不安があるという回答が双方に多かった。

基本方針3 食品ロス削減に向けた推進体制の整備

施策（6）関係団体との連携強化

- ①金沢市食品ロス削減推進協議会の運営

施策（7）庁内関係部局間での連携した施策の実施

- ①庁内における連携事業等の実施

- （1）子育て支援課による「子ども宅食モデル事業」におけるフードドライブの実施
- （2）ごみ減量推進課による市民講座やパンフレットにおける食品ロス削減事業の啓発

基本方針4 食品廃棄物の資源循環の推進

施策（8）適正な再生利用の取り組み促進

- ①生ごみ堆肥化の促進

- ・電気式生ごみ処理機購入費助成 家庭用 262件
- ・ダンボールコンポスト普及促進研修会 7回実施
- ・生ごみ循環システムによる堆肥回収 4,154kg

（電気式生ごみ処理機回収 3,717kg、ダンボールコンポスト回収量 437kg）



2. 第7回食品ロス削減全国大会 in 金沢 開催結果について

(1) 期 日 令和5年10月30日(月)・31日(火)

(2) 大会概要

① メイン大会 (10月30日/金沢市文化ホール 大ホール) 参加者数 600人

- 令和5年度食品ロス削減推進表彰 (消費者庁・環境省事業)
- 「金沢の食文化と食品ロス削減について」トークセッション
- ロバート 馬場氏によるトークショー・料理実演会



トークセッションの様子

② パネル・ブース展示 (10月30日/金沢市文化ホール ホールホワイエ)

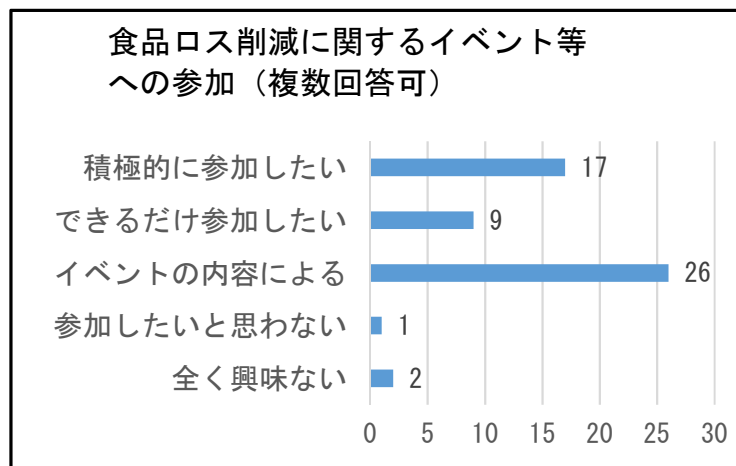
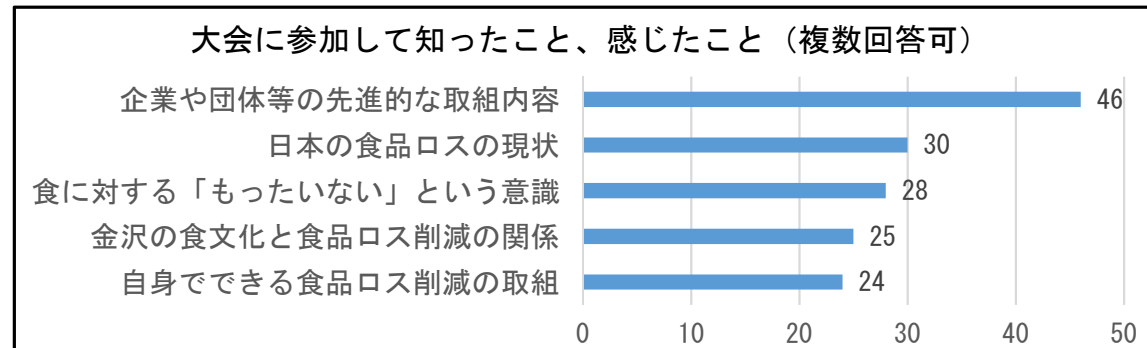
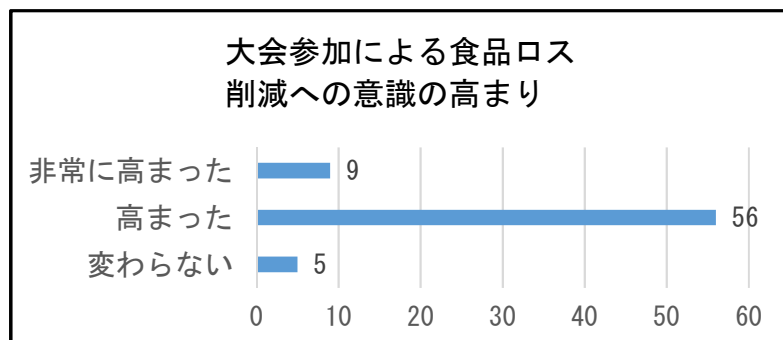
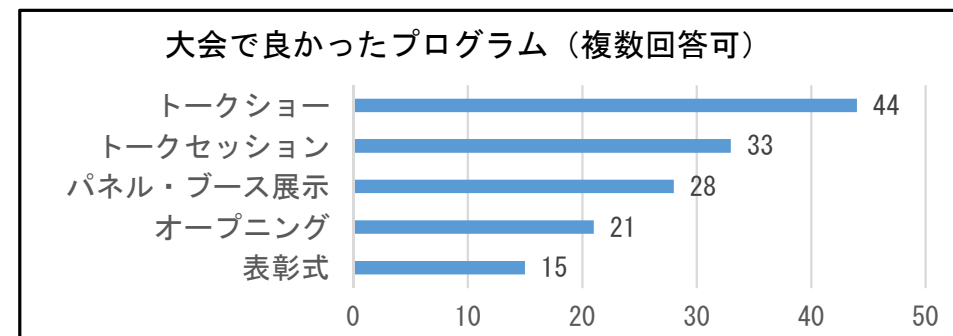
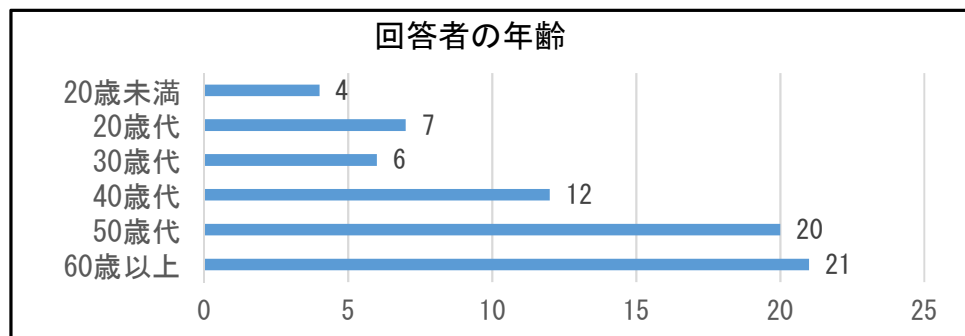
食品ロス削減活動を行っている事業者、団体、学校、自治体等29団体による展示

③ 自治体職員研修会 (10月31日) 参加者数 45人 (37自治体)

現地視察 (ヤマト糶パーク、かなざわ総合市場)

(3) 一般参加者アンケート結果

(回答者 70 名)



自由意見 (抜粋)

- ・ 行政や企業、生産者の食品ロス削減に向けた努力が印象に残った。
- ・ 各団体が食品ロスに意識が高いことが分かり、自身の反省をした。
- ・ 自分の知っている食品ロス以外のことも知ることができて勉強になった。
- ・ 食品ロスは身近な問題なので、やってみようかなという気持ちになった。
- ・ 今取り組んでいる食品ロス削減の啓発活動を継続することや、料理の技術を上げることや保存方法を知り、食べ物を使い切りたと思った。
- ・ 様々な団体のブースがもっと充実すると良いと思った。
- ・ 大学生の取組を発表する場がもっとあったら良いと思った。

令和 6 年度食品ロス削減推進事業計画（案）

(1) 協議会の運営について

主な内容	開催日程
◇令和 6 年度事業の企画、検討、実施	5月30日
◇令和 7 年度事業の企画、検討	11月（予定）

(2) 令和 6 年度 事業内容

①フードドライブ事業の拡充

- ・ 公民館や地区社協等でのフードドライブ受付窓口設置数の拡大

②いいね食べきり・いいねもってこ推進事業

- ・「食べきれなかった料理の持ち帰り事業」を統合
- ・食の安全対策に向けたコンテンツの制作
- ・広報強化による推進店登録の促進

③食品ロス削減啓発バスツアー

- ・「第7回食品ロス削減全国大会in 金沢」の開催を契機に、食品ロス削減への取組を行う市内施設の見学および体験ツアーを実施

(3) その他の取り組み

金沢市・金沢工業大学連携事業「プロジェクトデザインⅡ」への協力

- ・テーマ「食品ロスを削減するために」